地域の経済社会環境の整備改善等を図る事業

令和４年度　秋の特別講演会開催

開催日	令和 4年10月14日（金）
時　間	14時00分～15時30分
場　所	くまもと県民交流館パレア　パレアホール
参加者	107名

講師：安蔵靖志氏

ＩＴ・家電ジャーナリストの安蔵靖志氏を講師に招き「進化する家電」というテーマで講演会を開催しました。

－ 講演概要 －

コロナ禍によって家電の需要は様変わりし、一般的に衛生家電が人気になり、企業はテレワークを推奨するようになった。巣籠り需要の拡大、ホームスティの定着で、2019年と比較して2020年は、「空気清浄機」は2倍以上売れ、在宅時間が長くなり、外出する機会が少なくなったことで、「電気シェーバー」が売れず、家庭で3食を食べる傾向から、「ホットプレート」が売れた。加えて、自宅でオンラインを楽しむ時間が増え「ホームシアター」「シアタープロジェクター」「大型スピーカー」が売れた。

一方、企業はリモート会議（Web 会議）に視点を置くようになり、Zoom などのアプリを使うため「パソコン」「ウェブカメラ」がヒット商品となった。

消費電力の高い順番は、1位「エアコン」、2位「冷蔵庫」、3位「照明器具」、4位「テレビ」で、この順番は、ここ数年あまり変わらない。省エネ化を進める上で、「エアコン」の買換えは必要のように思われがちであるが、10年前の製品と比較しても家庭内における消費電力の比率（電気代）は変わらず、20年前に設置した「エアコン」であれば、省エネ効果に期待できる。現在、家電の買換えで一番お薦めしたいのは、「冷蔵庫」である。冷蔵庫は、大きな進化を遂げている。消費電力が、20年前の1/3になっているほか、断熱材の進化によって冷蔵庫は大型化している。また、機能的にも、ただ冷やすだけではなく鮮度保持機能が格段に良くなり「微凍結状態」が付いている。2番目に買換えをお薦めしたいのは、「照明器具」で、照明を蛍光灯から「LED」に替えることで、電気代は半分になる。蛍光灯と比較して使用寿命が長いことをはじめ、点灯スイッチを入れたら「すぐ明るくなる」ほか、「調光」や「調色」ができる機能を備えている。3番目にお薦めしたいのは、「スマート家電」の導入である。スマート家電とは、家電とスマートフォンと連携させることで、スマートフォンを使って、家庭内の様々な管理ができるようになる。例えば、外出先から、エアコンや室内照明の入り切りのほか、ロボット掃除機に掃除するよう指示を出すことができる。特に高額な家電を購入する必要はなく、「学習リモコン」を家電との間に入れるだけで、スマートフォンと連動できる。家電を上手く利用することで、「防犯の役目」「体調管理の役目」「家事の時間短縮の役目」「遠くで暮らす方の見守りの役目」など生活に様々な場面で関わり合うことができる。

秋の講演会の様子

第20回　県庁銀杏並木ライトアップ（点灯式）

点灯式	令和４年11月１日（火）
期　間	令和４年11月１日（火）～同年11月30日（水）
時　間	18時00分～21時00分（毎日）
場　所	県庁正門フロムナード
参加者	250名（点灯式）

秋の風物詩となっている県庁銀杏並木ライトアップは、平成15年から開始し、20回目を迎えました。11月１日の点灯式は、松本副会長の挨拶に始まり、ヴァイオリンとチェロによる弦楽三重奏の生演奏を行いました。静かに灯る34基の水銀灯の中でのミニコンサートは、「光と音」のファンタジーを描いてくれました。

県庁銀杏並木ライトアップ点灯式（弦楽三重奏）

稲刈り体験

開催日	令和4年10月30日（日）
時　間	9時00分～16時50分
開催場所	西区河内町岳（コロボックル田んぼ）
参加者	午前の部：34名　午後の部：40名

開催挨拶

自然を学ぶ体験（事業）として、「NPO 法人コロボックル・プロジェクト」と共催し「稲刈り体験」を実施しました。金峰森の駅「みちくさ館」に隣接する同 NPO 法人が耕作する田んぼ（通称名：コロボックル田んぼ）において、子ども40名、大人34名が参加し、スタッフの適切な指導で、釜を持って稲を刈り、稲を束ねて用意された竹竿に掛け干ししました。刈り取った田んぼの中央部分に「カヤネズミ」の巣が2ヵ所見つかり、小動物の生態系を知る良い機会にもなりました。地方紙に開催案内のパンフレットを折込み募集したところ、50名を超える申込みがありましたが、新型コロナウイルス感染拡大を防止することを前提に、参加人数を限定して実施しました。秋の日差しの下で、参加した皆さんは、心地よい汗を流し自然を楽しんでいました。

稲刈りの様子

稲刈りの様子

掛け干しの様子

「敬老の日」に管内の老人ホーム等に花かごの寄贈

開催日	令和４年９月19日（月）
寄贈施設数	中央区：11施設、西区：15施設
	東区：16施設、南区：11施設
	北区：16施設、上益城郡：11施設　計80施設

新型コロナウイルス感染症の影響から、管内の福祉施設で慰問コンサートが実施できないため、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設の80施設に「花かご」を寄贈しました。多くの施設から、感謝の気持ちが伝わるハガキや封書が届きました。

～施設からのお礼状～

公益社団法人 熊本法人会
会長　竹下 英 様

謹啓

爽秋の候、貴社におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は多大なるご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度は敬老の日に際して、とても素敵な花かごを頂戴致しまして、誠にありがとうございました。とても立派でボリュームのある花で、思いた瞬間から歓喜に溢れ、施設が一気に華やぎました。

花カゴからの何とも言えない花の香りが良く、高台（コロナ禍の中で、ご入居者も職員も心がやっと癒されてゆきます。

令和4年9月16日

公益社団法人熊本法人会
会長　竹下 英 様

医療法人社団 藤美会
介護老人保健施設清心苑
理事長　末藤久和

お礼

初秋の候、貴会におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
この度は、敬老の日にあたり、素晴らしいお花をお贈りいただきまして大変ありがとうございました。
年波、当施設の玄関に飾らせていただきましたが、ご利用者様達が目を細められて「きれいやねー」と喜んでおられました。心温まる贈り物に感謝いたします。
貴会のますますのご発展をお祈りいたします。
取り急ぎ書中にて謝礼申し上げます。

報告者　事務長：古澤雅幸
熊本市中央区出水４丁目１５－３０
096-371-4165

仲秋の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。
このたびは、敬老の日に花かごをご恵贈頂きましてありがとうございました。ご芳志誠に有難く、尊く御礼申し上げます。
熊本法人会様には日頃より何かとお力添えを頂き、私共といたしましても非常に心強く思っております。
今後とも何卒よろしくご交誼のほどお願い申し上げます。
略儀ながら、書面にてお礼に替えさせていただきます。

令和四年九月二十日

T860-0012
熊本市熊本市西区春日二丁目一番二十四号
社会福祉法人青照会
グッドライフ熊本駅前
理事長　竹村照章
施設長　今村良勝

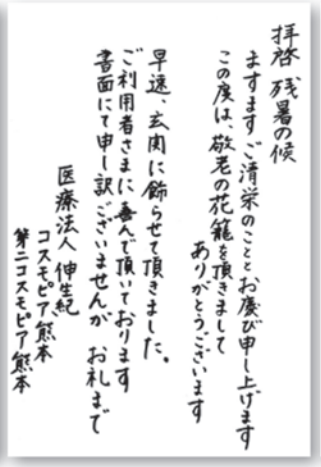
拝啓
初秋の候　皆様におかれましては益々のご健勝のことと存じます。
この度は、お心遣いいただき　ありがとうございました。
九月になってもこの残暑の厳しい数々
くれぐれもご自愛く在きいませ
敬具
介護老人保健施設
ウェルシスト熊本
施設長　上妻　和美

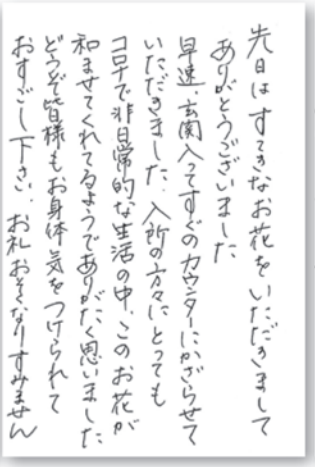
謹啓　秋晴の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、この度は敬老の日に際し素晴らしいお花を賜りまして、心よりお礼申し上げます。すばらしいお花でございますので、早速病院窓口に飾り、貴社のご厚意を分かち合っております。
貴社のますますのご活躍を心からお祈りいたしまして、略儀ながら書中をもって、ご恵贈のお礼を申し上げます。

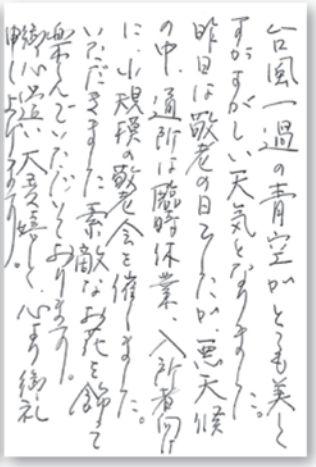
敬白

令和四年九月吉日

医療法人　寺尾会　寺尾病院
理事長　寺尾　敏子


拝啓 残暑の候
ますますご清栄のこととお慶び申し上げます
この度は、敬老の花籠を頂きまして
ありがとうございます
早速、玄関に飾らせて頂きました。
ご利用者さまに喜んで頂いております
書面にて申し訳ございませんが お礼まで
医療法人 伸生紀
コスモピア熊本
特ニコスモピア熊本


先日はすてきなお花をいただきまして
ありがとうございました
早速、玄関入ってすぐのカウンターにかざらせて
いただきました。入所の方々にとっても
コロナで非日常的な生活の中、このお花が
和ませてくれてるようでありがたく思いました
どうぞ皆様もお身体気をつけられて
おすごし下さい。お礼おそくなりすみません


台風一過の青空がとても美しく
すがすがしい天気となりました。
昨日は敬老の日でしたが、悪天候
の中、通所は臨時休業、入所者の方
に、小規模の敬老会を催しました。
いただきました素敵なお花を飾って
楽しんでいただいてありがとうございます。
嬉しい心遣い、大変嬉しく、心より御礼